

第 37 回九都縣市合同防災訓練 千葉県会場

平成 28 年 8 月 28 日（土）千葉県茂原市富士見公園において、自衛隊、消防、ライフライン関係機関、医療関係 5 団体（医師会・歯科医師会・薬剤師会・看護協会・柔道整復師会）及び市民多数の参加により標記の訓練が大規模に行われ、本会から会員 4 名と日整広報員及び事務局員が参加した。

今回の訓練は千葉県東方沖地震を想定し、大規模災害の発生から復旧・復興までの流れが、市民に明確に伝わるようなものにすべく、又各参加機関が防災行政にどのように関わっているのかを、市民に明確に伝わるようなものとし、そして各参加機関同士の活動に理解を深め、有事の際の連携強化を図る事を目的とした。

本会の参加者は、前回までは負傷者のトリアージを含めた応急救護処置を行うエリアに参加であったが、今回は避難所を想定したエリアへの参加で、住民体験型の訓練であったので、多少戸惑いがあった。

次回からはこの経験を生かし、柔道整復師を市民にアピールできるようパネル展示等の準備をすることが必要と考えた。

広報員 渡辺 勇



視察中の森田知事に説明する鶴田会員



本会参加者